

関係者各位

プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日午後、浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

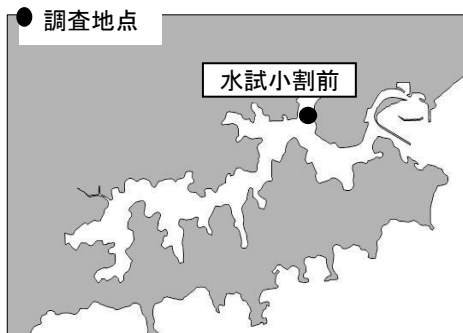
検鏡の結果、魚類に対して有害なカレニア・ミキモイが最高で22,800 cells/mL、ケラチウム属が最高で4,600 cells/mL確認されました。

カレニア・ミキモイが水試小割前で赤潮を形成しており、漁業被害が想定される細胞密度を超えていました。養殖漁場へも拡大していると考えられますので、十分注意してください。海や養殖魚の状態に応じて、餌止めなど慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン(cells/mL)

		カレニア・ミキモイ	ケラチウム属
水試小割前	0m	22,800	4,600



漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモイ: 数百～数千cells/mL (魚類等のへい死)
- ・シャットネラ属: 10～100cells/mL (魚類へい死)
- ・ヘテロシグマ・アカシオ: 50,000～cells/mL (魚類のへい死)
- ・ケラチウム属: 100cells/mL～ (餌食いの悪化)